

全国一斉見学会スタート

構造躯体の特徴を公開

ダイフクルネス

大容量の収納スペースや高い遮音性能、スケルトン・インフィル構造などの特徴を持つルネス工法のフラウンチヤイズ事業を展開する



最新情報はホームページ上で随時発表予定

ダイフクルネス（東京都港区）は、「ルネス全国一斉見学会」のスケジュールを発表した。

一斉見学会は建設状況に応じて3種類を開催。躯体が完成した段階で行われる構造見学会では、構直面から同工法の特徴を見ることが出来る。収納や上下階の遮音、配管メンテナンスを容易にするなど、同工法の最大の特徴である床下の大空間がどのように造りだされているのかが分かる。

またモテル見学会や完成見学会は完成した住空間を体感することが出来る。

見学会は1月23日（金）・24日（土）、三和建設（大阪府大阪市）が東京都江戸川区で開催したヒラノタウン共同住宅（仮称）の構造見学会を皮切りに、全20回にわたり開催予定。全加盟店の内10社が主催企業として



ルネスマンションイメージ

参加し、8月29日までの期間で開催する。なお、スケジュールの詳細や参加希望はダイフクルネス事業本部まで。